

自主運行バス桜木線の片道定期券料金（案）に関するアンケートについて

1 実施期間

令和8年6月22日（金）～令和8年7月12日（日）

2 意見数（意見提出者数）

1件（1人）

3 意見の概要と市の考え方

No.	意見	回答
1	定期券は、3か月・6か月の長期購入でメリットがあるが、10月からAIオンデマンド交通に移行すると利用できなくなるため、利用期間が短く、回数券のみを購入した方がよいと考えている。 また、実証実験時の定期券購入は振込のみで、振込手数料の負担があったため、購入方法の改善を求める。あわせて、10月からのAIオンデマンド交通では、料金設定や運行形態に合った片道定期券などの導入を希望する。	10月以降は、通学・通勤時間帯の移動手段を確保するため、自主運行バス桜木線は、朝の時間帯に路線バスを往復1便運行する予定であり、そのための片道定期券を設定しようと考えております。 また、10月から運行を予定しているAIオンデマンド交通については、継続的に利用される方の負担軽減や利用促進を図るため、乗車クレジットというお得な利用制度を導入する予定です。AIオンデマンド交通は、予約に応じて運行する仕組みであり、路線バスとは異なる運行形態であることから、その特性に応じた利用しやすい料金制度としていきます。実証実験時のAIオンデマンド交通用の定期券購入が振込のみで、振込手数料のご負担をおかけしたことについては、ご不便をおかけしました。購入方法については、利用しやすいものとなるよう改善に努めてまいります。